

				部会名	しごと部会
施策No.	1-2-2	施策名	事業分野の拡大	施策主管課	商工労政課
■ 内部評価について					
① 成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →成果指標について二つの要素(成長分野に参入した企業、プロジェクトマネージャー派遣)を一つのまとめたことは不適切である、また成果指標は不足している、という評価になった。なお、目指す姿の表現の一部(新分野や成長分野)が不適切(成長分野で十分)という指摘があった。 ・目標値の設定は適切か。 →妥当であると評価した。 ・他に考えられる指標はないか。 →参入した企業の継続案件数、企業ニーズを掘り起こすためにも企業訪問数が挙げられた。 ・成果指標の達成状況についての確かな分析を行っているか。 →すでに指摘したように、二つの異なる要素が一体となっているので、別々の成果指標項目として設定するほうが適切な評価ができるのではないかと、という指摘があった。そうすれば、達成度Dという厳しい評価にはならない、と考えられる。 				
② 施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →不足している、という評価になった。 ・目指す姿の実現に貢献している事業か。 →概ね妥当であると判断したが、事務事業(番号1-1)の評価Cは過小評価ではないか、という意見もあった。 ・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →特になし。 ・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →事務事業番号1-2「成長分野参入促進事業(プロジェクトマネージャー派遣)」は、説明会の開催、企業訪問等を含めて一層向上を図ってほしい事業として挙げられた。 ・他に考えられる事業はないか。 →新規参入企業のアフターフォローする事業が必要と考えられる。 				
③ 施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →「新分野への参入意欲が低い状況にある」という課題が指摘されているが、問題は、その意欲が低い要因を探らねばならない、のではないかと。企業ニーズを把握してマッチングをきちんとすべきではないか、さらに、花巻の交通上の地理的優位性や製造業の特性に沿った方向性も考えられるのではないかと、という指摘があった。 				
④ シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →特になし。 				